



果樹生育情報 10月号

令和7年10月24日

宮城県栗原農業改良普及センター

<りんごの生育状況>

表 10月10日現在の生育状況

		金成小堤	金成末野	高清水福塚
タテ径	本年 (mm)	71.1	79.2	71.7
	平年 (mm)	77.2	80.1	77.7
	平年比 (%)	92.1	98.8	92.3
ヨコ径	本年 (mm)	77.2	83.0	78.0
	平年 (mm)	85.6	88.0	83.9
	平年比 (%)	90.1	94.3	93.0

10月10日現在のりんご（ふじ）の果実肥大は、90%～98%とやや平年を下回っています。

<りんご褐斑病防除について>

・褐斑病の子のう胞子の一次飛散ピークと一次感染日は、開花期以降の温度13.8℃かつ濡れ時間6時間を満たすと発生すると報告されており、令和7年度は、築館アメダスのデータより、今年度の栗原地域での褐斑病の**一次感染開始は遅くとも5月17日までに発生していたと考えられます**（図1）。

・また、褐斑病の多発には、開花期の感染がリスク要因とされており、薬剤の防除の効果は、成分や気象条件によっては、10日から15日程度で低下します。

・来年度のりんご褐斑病発生対策として、**①発病落葉の整理 ②農薬のかかりやすい整枝・せん定 ③防除間隔を空けない適期防除**を引き続きお願いします。

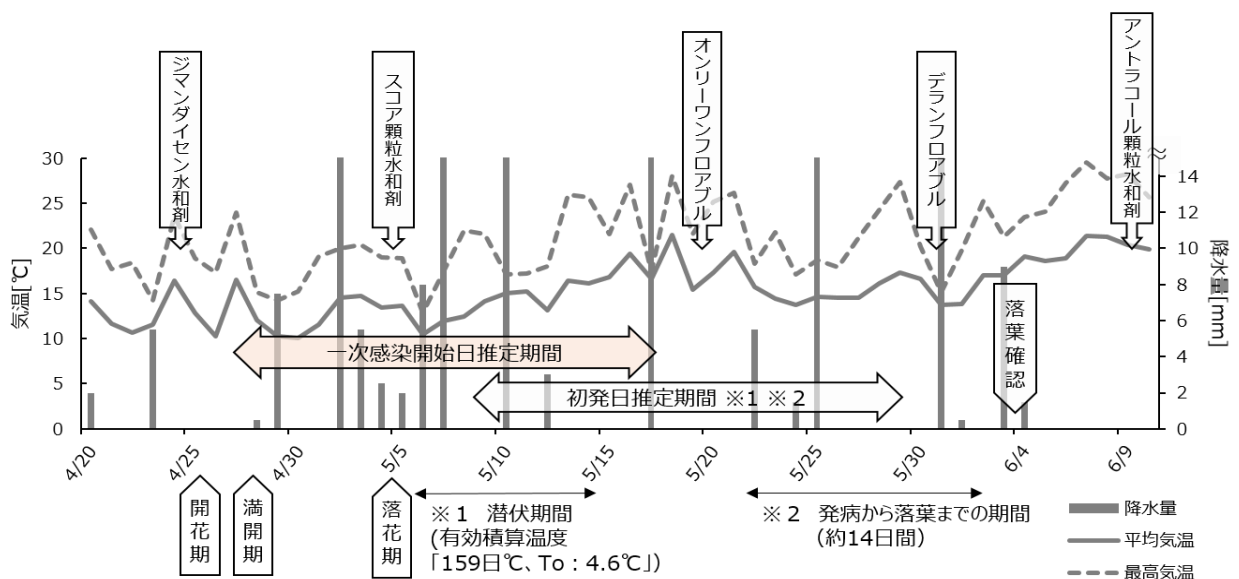


図 令和7年4月20日から6月10日の築館の気温、降水量及びりんご褐斑病一次感染開始日の予測。